
幽霊に出会った時の間違っリアクション@v@

御劔剣次

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

幽霊に出会った時の間違ったりアクション@v@

【Nコード】

N1805B

【作者名】

御劔剣次

【あらすじ】

タイトル通り、幽霊に出会ったときの間違ったりアクションをシミュレーションしちゃうという作品。（タイトルにシミュレーションするとは書いてない）

（前書き）

バカっぽい作品。どころかバカ作品。

幽霊に出会えば、まず最初にとるリアクションは、『恐怖』や『驚き』だと思います。

しかし、私は思うのです！ 幽霊に出会ったときのリアクションも、時と場合によって変わるのだと！

（いや、普通そんなことないだらう！）

と、いうわけで、いくつかシュミレーションしたいと思います。

パート1

ホテルにて

「あ、トイレ」

男性が急に尿意をもよおして、トイレの扉を開くと……そこには幽霊が！

さあ！ 驚け！

『あ、使用中です……』

幽霊はそう言いました。男性は失礼と言って扉を閉めた。

………

リアクション違うだろ！

男性はそう思いつつも、なぜか驚く気にはならなかった……

いや、実際にこんなことあっても驚くと思うけど。

パート2

電車にて

揺られ揺られの満員電車。

片手は吊り革に、もう片手は遊ばせているとき……。

ふと手に触れる何かが！

男は触れたものを見た！

そこには昨日死んだはずの女性が！

さあ、存分に恐怖するがいい！

『あんまり触らないでください！』

幽霊はそう言った。

男はすみませんと謝り、幽霊に触れた手を後ろに隠す……。

………

完全にタイミングを逃した男は、とりあえず心の中で驚き恐怖しておいた。

いや普通ビビるだろ！

そもそも幽霊に触れた時点で異変に気付くだろーが！

とまあ、冴えないツツコミをしつつ次へ。

パート3

道端にて

女性が一人、帰宅するためにいつもの道を通っていると……なんと角から太った男性の幽霊が！

ヒステリックな悲鳴を徹底的にあげるがいい！

『あ、ズボンとパンツはき忘れた』

幽霊はそう気が付いた。

……………

女性は別の意味で恐怖し、叫びながら逃げ去った……。

いやいやないだろそんなの！

とまあ、冴えないツツコミはこの辺にしておいて、今日はこれでお別れです。

皆さんはキチンとしたリアクションをとりましょう。
でなければ幽霊さん達に失礼です。（それはない）

では、さようなら～～！

災害時

特殊パターン

逃げ惑う人々！　そこに幽霊登場！

『うゝらゝめゝしゝやゝ（古！）』

しかし、誰も見向きはしなかった……。

………

淋しさのあまり成仏してしまいました。

なことあるわけねえだろ！

またいつかお会いしましょう！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1805b/>

幽霊に出会った時の間違ったりアクション@v@

2010年12月11日15時28分発行